

消アドネットワーク活動報告

平成 28 年 3 月 10 日



2月20日、消費生活アドバイザーネットワーク20周年記念講演会を無事終了することができました。ご協力ありがとうございました。講演会と各ブルーブの活動を報告いたします。

～消費生活アドバイザーネットワーク20周年記念講演報告～

2月20日、兵庫県民会館において、消費生活アドバイザーネットワークの設立20周年を記念した講演会を行いました。当日は冷たい雨の降るあいにくのお天気でしたが、ネットワーク会員38名を含む65名の参加をいただき、盛況な会となりました。

最初に西田代表による開会挨拶があり、1995年の消費生活アドバイザーネットワーク（当時はコープ消費生活アドバイザークラブ）発足から現在に至るまでの活動を紹介しました。

続いて本講演会の柱である、阿南 久氏による「否定から創造へ！～主婦から消費者庁長官へ 私の歩んできたみち～」と題した講演が行われました。関東での生協活動時代から「PL法」や「食品安全基本法」などの立法化、消費者庁の設立にも関わってこられ、まさかご自身がその消費者庁長官になるとは想像もしなかったとのことでした。2012年8月、消費者庁長官に就任した際には、消費者庁創立時から続く庁内の重苦しい雰囲気を一掃すべく二大ミッションを掲げ、内に対しては「消費者・生活者目線の職員を育てる」、外に対しては「国民に消費者庁を知ってもらう」活動を実践されました。「あねご長官」を宣言して、各部署の課長補佐を集めて作った「チーム阿南」の活躍ぶりなど興味深いお話のオンパレードでした。なかでも、職員を消費生活センターや企業のお客様相談室などに出向かせ、実際に消費者からの電話を受けて苦情などの話を聞くという研修を行ったところ、参加した職員からは、改めて消費者目線の行政のあり方を強く意識できたという声上がるなどの成果があったという話が印象的でした。阿南さんの長官在任期間は2年でしたが、その間に行ってきた法改正や全国に出向く活動など、そのパワフルな仕事ぶりには驚かされるばかりです。

講演の最後には、阿南さん自らが振り付けした「おしえてね アブナイカモ」のDVDを流しながらフルコーラスで歌い踊っていただきました。このダンスも全国各地のイベントで披露されたそうです。

現在、阿南さんは「一般社団法人 消費者市民社会をつくる会」を設立し、理事長としてご活躍中



です。高齢者などの情報弱者を孤立させないネットワーク作りの重要性、自分たちの住んでいる地域を核として消費者団体や学校、町内会などとの連携・協働の必要性を説いて、消費者市民社会への熱い思いを語り、講演を締めくくられました。



子どもを事故から守るテーマソング
「おしえてね アブナイカモ」の歌と
ダンスをご披露くださいました



たくさんの方にご参加いただきました

◆講座関連報告

会員のみなさまにはいつもチラシ配布などご協力いただき、感謝しております。コープこうべでは2016年度は消費生活アドバイザー受験、消費生活専門相談員受験対応の講座は開講いたしませんでしたが、このたび新企画として「かしこい消費者を育てる担い手になろう！ 消費者教育講師養成講座」を開講いたします。4月10日からの3回コースで、消費生活アドバイザーネットワークとC・キッズ・ネットワークが共同で行う企画となっています。資格を取るほどは頑張りがたくないが、消費者教育講師になってみたいと思うかたにも取り組みやすい講座となっています。カリキュラムなど詳しくは消費生活アドバイザーネットワークのホームページをご覧ください。

◆模擬テスト報告

今年度の模擬テストは通信のみの実施となりましたが、受験していただいた方から、合格の報告とともに模擬テストの解説が試験直前の勉強に役に立ったとのお声をいただきました。来年度も通信による模擬テスト実施を予定しています。試験勉強に少しでもお役に立てるようと思っています。実施予定は、消アドネットワークのHPでご紹介いたします。

◆ろんだいず活動報告

ろんだいずは今年で活動17年目に入り、現在はメンバー8名で動いています。2015年度はコープこうべ主催事業の「消費生活アドバイザー論文講座」が開催されなかったため「消費生活アドバイザー論文スキルアップ通信添削講座」と「消費生活専門相談員論文スキルアップ通信添削講座」の二本

立てでの活動となりました。「消費生活アドバイザースキルアップ通信添削講座」は、(公財)関西消費者協会様のご協力もあり、48名の受講がありました。2月2日の結果発表では、判明しているだけで32名の合格者を出すことができました。また「消費生活専門相談員スキルアップ通信添削講座」は12名の受講がありました。オフシーズンである1月には来年度に向けた担当決めも終え、講座の準備に取りかかっています。各科目担当者は最新の情報に注意しつつ、時流に沿った論題作成を心がけています。またこの時期には合格された方から嬉しい連絡をいただくことも多く、この活動にやりがいを感じる時でもあります。これからも受験生の順調な学習を丁寧にサポートしていきたいという思いで、メンバー一同がんばってまいります。消アドネットワークのホームページには、スキルアップ通信講座の案内を載せていただいています。ここ数年はネットからのお申し込みが大半を占めています。今年も消アド・専門相談員ともに6月1日開講を予定しています。

(shouad-ronbun@gmail.com)

◇NPO 法人 ひょうご消費者ネット活動報告

当ネットワークが団体会員として加入しております「ひょうご消費者ネット」は、兵庫県で唯一の適格消費者団体であり、企業への申入れ、講演会等を行っています。

昨年10月以降は、兵庫県下でこれまで講演を計画しなかったところへ出向いて、適格消費者団体の存在を知ってもらおうと県下3か所で『ストップ! ザ 泣き寝入り ~訪問押し売りで、不要なものを買わされた!!~』の統一テーマでシンポジウムを行いました。

10月31日は豊岡市にて、12月19日には洲本市にて、年が明けて1月16日には姫路市で、基調講演・〇×クイズ・会員によるミニ講演の3部構成(洲本市だけはそれに加えてアドコン座による寸劇)で実施しました。いずれの回も大勢の参加者があり、他市から来られた担当者などからは「次はうちの地域で実施してほしい」との要望も出たほどの盛り上がりでした。地域の状況がよく分かっていない中での実施でしたが、各地区の県民局様や消費生活センター様のご協力くださり、集客にもご尽力いただきました。

(ひょうご消費者ネット事務局 office@hyogo-c-net.com)

◇NPO法人 C・キッズ・ネットワーク活動報告

フードバンク関西との連携は2年目に入り、小学校高学年向けのプログラムが完成し、実験講座が終了したところです。28年度は食品ロスを減らすことを意識した消費者を育成する授業がたくさん実施出来ればと期待しています。

東播磨消費生活センターとの連携による消費者庁の先駆的事業も取りまとめの段階に入っています。特別支援学校でのヒアリングを体験したことは、教材開発や講師活動を担う者としてC・キッズのメンバーは大変勉強になりました。また、国や県に提案できる事実も多くありました。開発改良した6つのテーマの教材は消費者庁や県へ納品するので、特別支援学校への消費者教育は推進すると信じています。

また、メンバーが地域の消費者教育推進会議委員や消費者委員会委員に選ばれて、直接消費者教育推進のために発言できる機会が増えてきています。C・キッズが日本を代表する消費者教育を推進するNPOであると認められたということだと思います。これは、消アドネットワークはじめ、会の立ち上げから

これまで協力頂いた多くの人々のお陰だと思えます。心より感謝します。

-----□■
NPO 法人 C・キッズ・ネットワーク

大森 節子 baadd802@jttk.zaq.ne.jp ■<http://ckids.web.fc2.com/>

2015.9.6 活動レポート更新 「2015 宝塚育成会（環境、食、金銭教育）」

■事務所 〒662-0832 西宮市甲風園 2-5-17-102 TEL/FAX0798-31-2189

営業時間 月、水、金曜日 10:00-16:00 Mail ckids.net@gmail.com

□■-----

)

★来年度総会・例会のご案内★

日時 : 2016年5月7日(土) 14:00~

場所 : 生活文化センター

平成28年度例会予定

10月22日(土)・2月18日(土)

